

メールシステム切替 説明資料

拠点：福岡キャンパス

実施日：2013/10/17・24

2013年10月1日

～ 目 次 ～

1. 目的と概要
2. 日程
3. 切替手順
4. ブラウザでの基本的な操作方法
5. 利用者支援体制

参考資料ー1 対象OS及びブラウザ

1.目的と概要

1.1.目的

現在、キャンパスごとに構築・管理されているメールシステムについて、クラウドサービスを利用することにより、コストを削減し、更に管理一元化と学内コミュニケーションの良化を目指す事を目的としています。

導入する電子メールは、セキュリティ対策などを含め企業向けと遜色ない機能が無償で利用できる教育機関向けクラウドサービス「Google Apps EducationEdition」にて切替えます。

1.2.利用するクラウドメールサービス(Gmail)

主要製品を比較し、メールBOXの容量が大きく、サービスレベルの保証があり、大学での利用実績が 一番ある「Gmail」を採用しました。

<Gmailとは>

Google社が提供するクラウドサービス「Google Apps Education Edition」のサービスの一つで、従来メーラーで行っていた、メールの送受信を、ブラウザ(ホームページ)上で行えるようになる、サービスとなります。

また、メールやアドレス帳を、クラウドサービス上にて管理しますので、パソコンの交換を行った場合でも、すぐにメールを利用することが可能です。

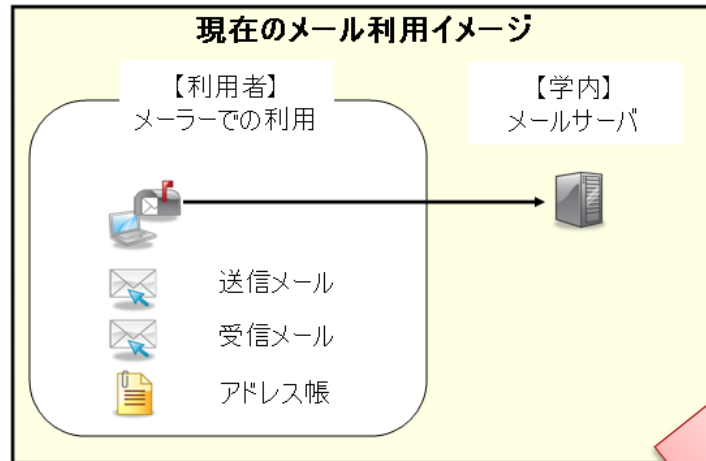
<Gmailの主な特徴>

- ・大容量 : メールBOXの容量が最大30GB
- ・サービスレベル保証 : 99.9%の稼働率を保証
- ・迷惑メール対応 : 強力な迷惑メールフィルタ機能が利用可能
- ・検索機能 : メールアドレス、キーワードなどで、過去メールの高速検索が可能
- ・広告フリー : 教育機関向けサービスなので、コストもかからず、広告も表示されない
- ・添付ファイルの容量 : 添付ファイルの容量は25MBまで

1.目的と概要

1.3.利用イメージ

現在利用しているメールシステムと、切替後に利用するメールシステム(Gmail)の利用イメージは下図の通りになります。

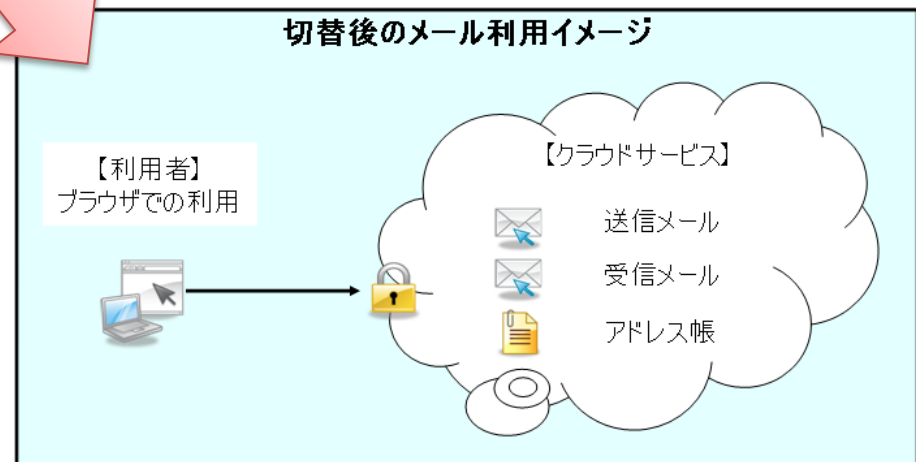


＜現在のメール利用＞

現在のメールは、各個人PCのメールクライアントで、メールの送受信を行い、メールやアドレス帳も各個人PCに保管されるものとなっています。

＜切替後のメール利用＞

切替後のメールは、各個人PCのブラウザ(ホームページ)で、メールの送受信を行い、メールやアドレス帳は、クラウドサービス上に保管されるものとなります。



1.目的と概要

1.4.切替対象

○現在利用中のメール(ドメイン名がfmt.teikyo-u.ac.jp)すべてを切替対象とします。

※メールアドレスのサブドメイン名単位で切替を行います。

※切替に伴い、メールアドレスの変更はしません。

⇒切替前のメールアドレスを引続き使用します。

例) xy@fmt.teikyo-u.ac.jp

xy (アカウント名)

fmt (サブドメイン名)

teikyo-u (ドメイン名)

1.5.切替時期

【サブドメイン利用組織切替時期】

現(サブ)ドメイン	新(サブ)ドメイン名	ドメイン名利用組織	切替時期
・fmt.teikyo-u.ac.jp	・fmt.teikyo-u.ac.jp	福岡キャンパス	H25/11/18～H25/11/22
・med.teikyo-u.ac.jp	・med.teikyo-u.ac.jp ・teikyo-u.ac.jp	ちば総合医療センター	H25/11/25～H25/11/30
・med.teikyo-u.ac.jp	・med.teikyo-u.ac.jp ・teikyo-u.ac.jp	溝口病院	H25/11/25～H25/11/30
・main.teikyo-u.ac.jp	・main.teikyo-u.ac.jp ・teikyo-u.ac.jp	八王子キャンパス	H25/12/02～H25/12/14
・med.teikyo-u.ac.jp ・pharm.teikyo-u.ac.jp	・med.teikyo-u.ac.jp ・pharm.teikyo-u.ac.jp ・teikyo-u.ac.jp	板橋キャンパス／本院	H25/12/16～H25/12/27

1.目的と概要

1.6.(参考)利用にあたり

新しいメールシステムの利用にあたり、下記をご一読ください。

1.メールの自動転送は禁止致します。

※但し、一部のサブドメインは当面禁止しません。

2.Gメールの本文につきましては暗号化されませんので、機密部分は添付ファイルとし、添付ファイルを暗号化してください。

3.メールアドレスは原則1人1アドレスです。

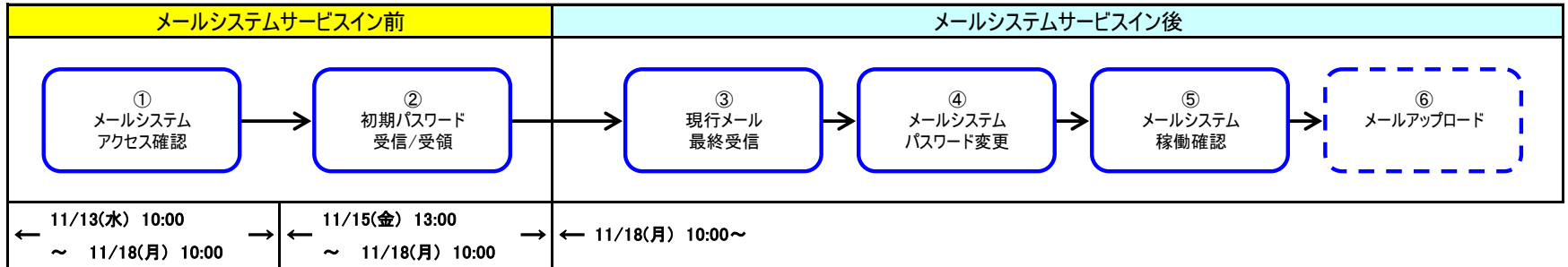
4.メールアドレスは退職日を過ぎると使用不可となります。

※異例の扱いをする場合は申請が必要です。(窓口は各事務部、本部は情報センター)

2. 日程

2.1. 日程

新メールシステムを利用するために、下図の流れで切替作業を行います。



作業項目	作業内容
① メールシステムアクセス確認	- 新しいメールシステムへ、接続可能であることを確認する。 - 新しいメールシステムを、ブックマークへ登録する。
② 初期パスワード受信/受領	新しいメールシステムの初期パスワードを受信/受領する。(受信の場合、個人のメーラーにて受信。)
③ 現行メール最終受信	個人のメーラーにて、現行メールシステムから、メールデータの最終受信を行う。
④ メールシステムパスワード変更	新しいメールシステムにて、パスワードの変更を行う。(②で受け取った初期パスワードからの変更。)
⑤ メールシステム稼働確認	新しいメールシステムでの基本的な動作を確認する。
⑥ メールアップロード	個人のメーラーから、過去のメールおよび、アドレス帳を、新メールシステムにアップロードする。

【注意事項】

- ・④の作業: 11月18日(月) 10:00以降に実施可能となります。
- ・③の作業: 現行メールシステムにも、11月17日(日)までのメールが入っている可能性がありますので、必ず最終受信を行って下さい。(新しいメールシステムには、最速で11月16日(土)から、メールの配信が開始されます。)
- ・⑥の作業: 任意作業になります。「3.2.過去メールデータ保存場所の選択」を参照ください。

【重要】

次ページ以降で参照する手順書は、

<http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~support/index.htm> に掲載します。

切り替え1週間前に公開予定です。

3.切替手順

3.1.切替手順

利用者全員対象

①メールシステムアクセス確認

URL < <https://mail.google.com/a/fmt.teikyo-u.ac.jp/> >をブックマークに登録してください。

※利用対象ブラウザは、参考資料－1「対象OS及びブラウザ」を参照ください。

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying a URL starting with 'https://gsaml.fmt.teikyo-u.ac.jp/'. The page content is titled '帝京大学 メールシステム' (Teikyo University Mail System). Below the title, there is a 'ログイン' (Login) section. It includes a 'ユーザー名:' (Username) label followed by a text input field containing '@fmt.teikyo-u.ac.jp', and a 'パスワード:' (Password) label followed by an empty text input field. A 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. To the right of the login fields, there is a link labeled 'パスワードの変更' (Change Password). At the bottom of the page, a copyright notice reads 'Copyright © Teikyo university. All Rights Reserved.'

3.切替手順

3.1.切替手順

利用者全員対象

②初期パスワード受信／受領

新しいメールシステムへアクセスするための初期パスワードが、11月15日(金)13:00から配信されますので、現在使用中のメールに届いていることを確認してください。

初期パスワードメールが、11月18日(月) 10:00までに届いていない場合には、サポートデスクへお問合せください。

③現行メール最終受信

現行メールシステムから、全てのメールを受信しておくために、いままで通りの手順で、現在使用中のメーラーにて、メールデータの最終受信を行ってください。

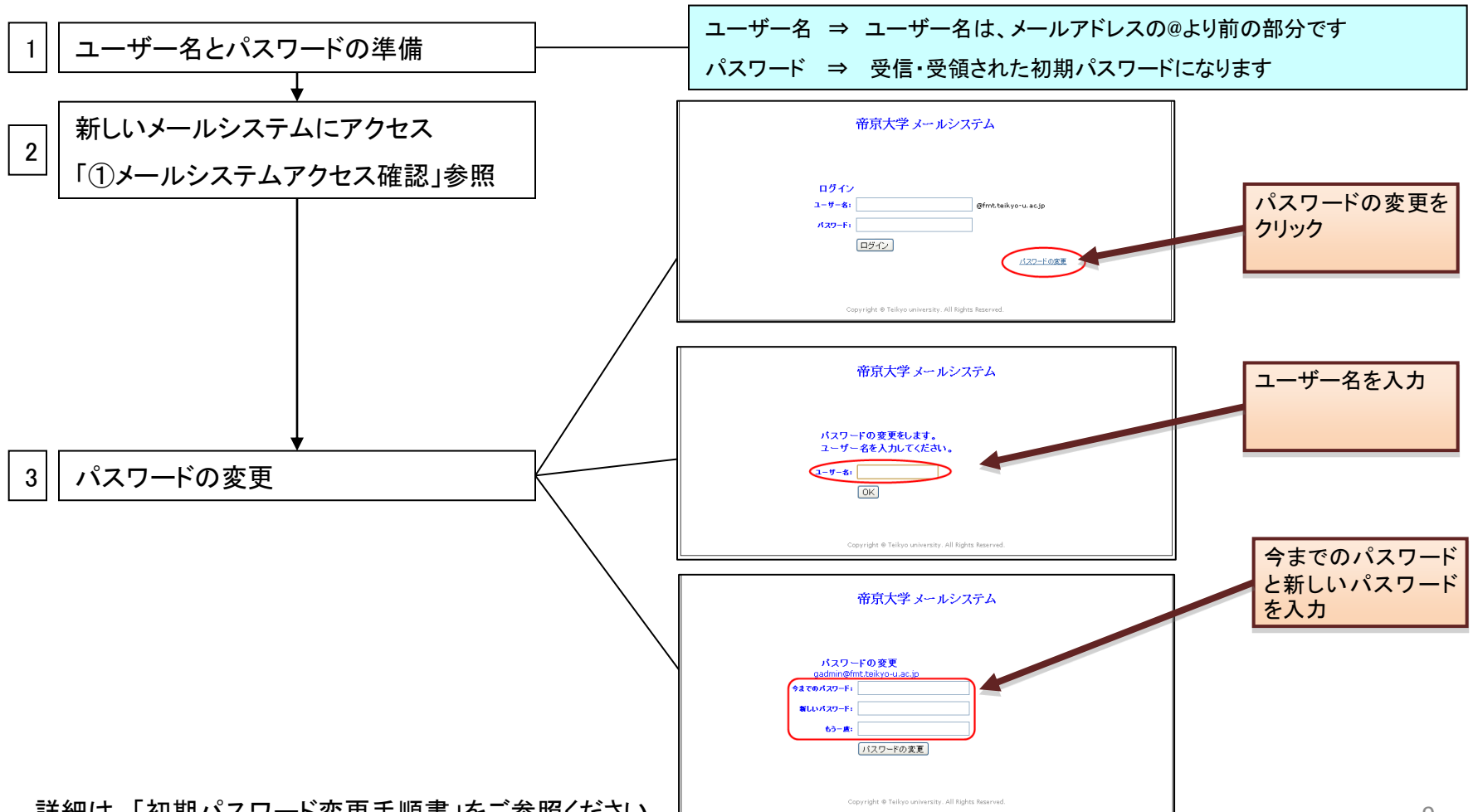
3.切替手順

3.1.切替手順

利用者全員対象

④メールシステムパスワード変更

②で受信・受領された、初期パスワードを以下手順にて、変更してください。



詳細は、「初期パスワード変更手順書」をご参照ください。

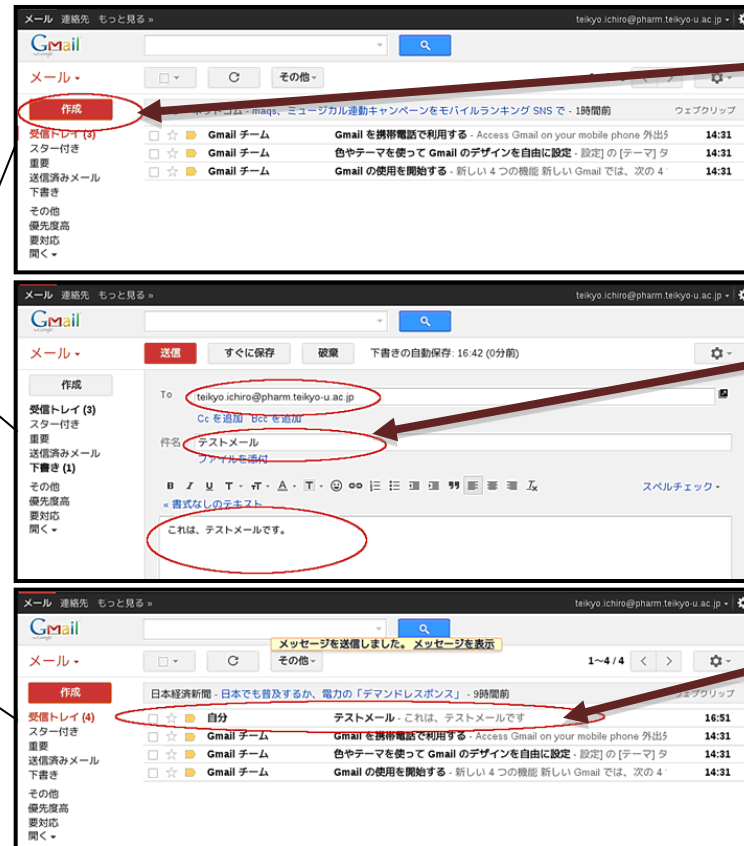
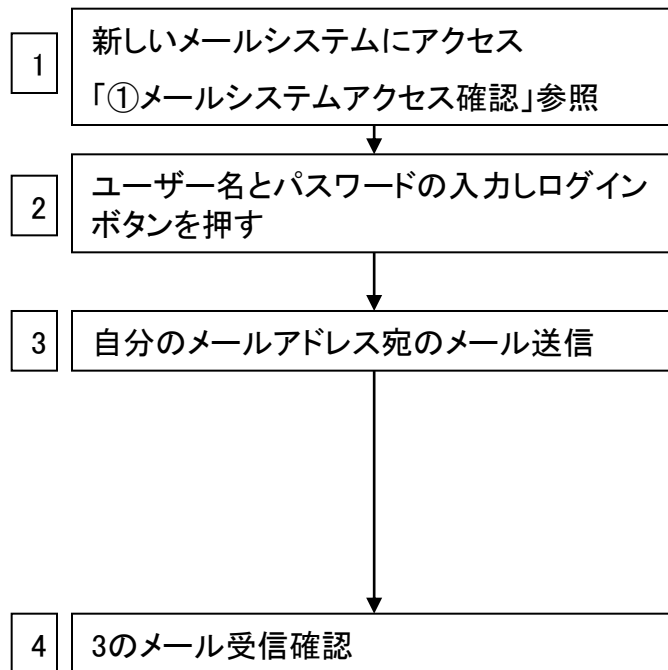
3.切替手順

3.1.切替手順

利用者全員対象

⑤メールシステム稼動確認

④で変更したパスワードを使用して、正しくメールの送受信ができることを確認してください。
自分のメールアドレス宛にメールを送り、送受信できることを確認します。



作成をクリック

【To】
自分のメールアドレス
【件名】
テストメール
【本文】
これは、テストメールです。

以上を入力し、送信をクリック

受信トレイをクリックし、3で
送信したメールが届いて
いることを確認

詳細は、「メール送受信確認手順書」をご参照ください。

3.切替手順

3.2.過去メールデータ保存場所の選択

任意作業となりますので、ご自身の用途に合わせて作業を実施してください。

A) 過去メールデータを新しいメールシステムへデータアップロード(保存)しない方
⇒ 「4.ブラウザでの基本的な操作方法」に進み、メールをお使いください。

B) 過去メールデータを新しいメールシステムへデータアップロード(保存)する方
⇒ ⑥「メールアップロード」に進み、引続き作業を行ってください。

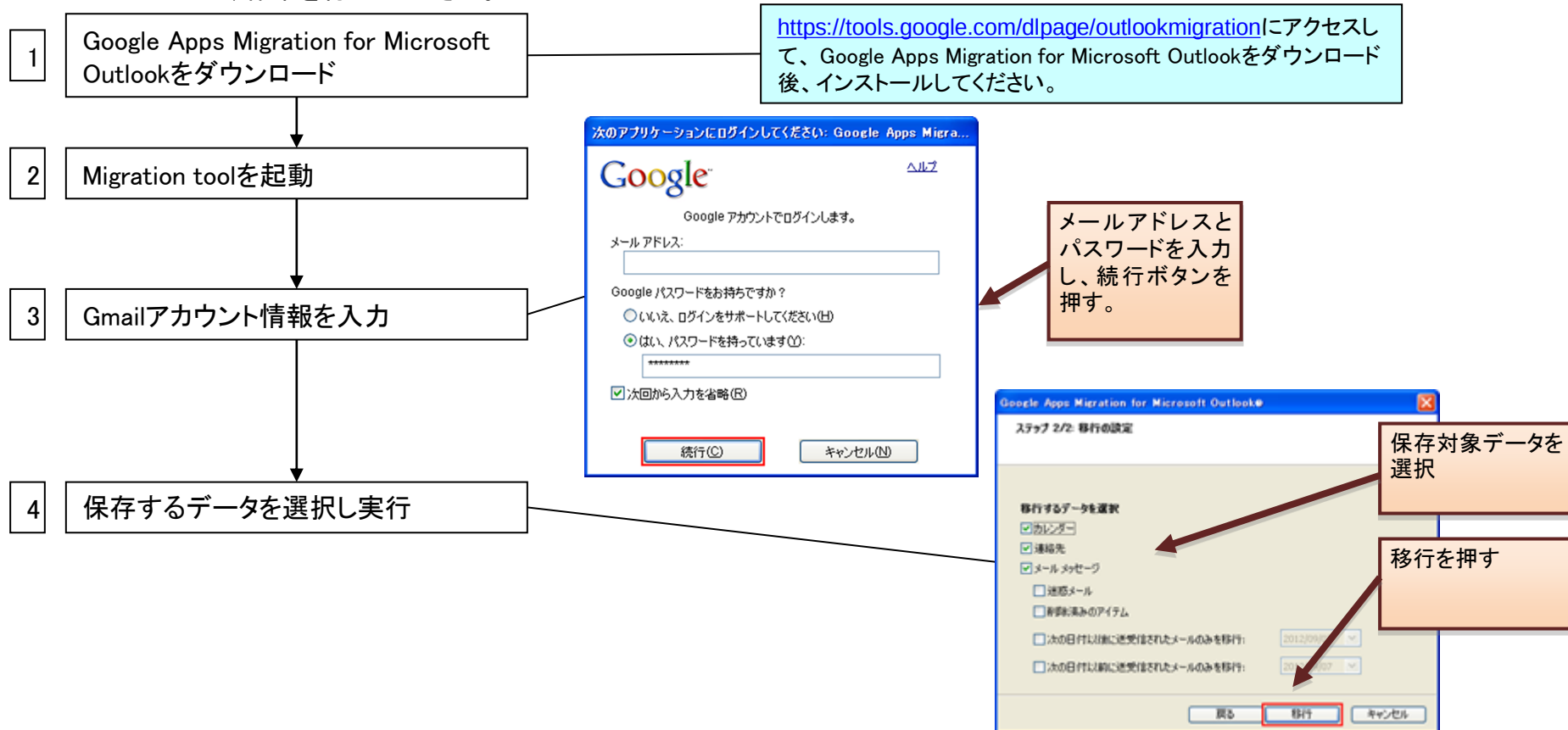
3.切替手順

3.2.過去メールデータ保存場所の選択

過去メールデータを新しいメールシステムへアップロードする方対象

⑥メールアップロード

現在使用中のメールソフトに入っているメールデータを新しいメールシステムにアップロードする手順になります。
※以下は、Outlookでの手順となりますので、その他のメーラーについては、ご自身の環境にあった手順書を参考にして、作業を行ってください。



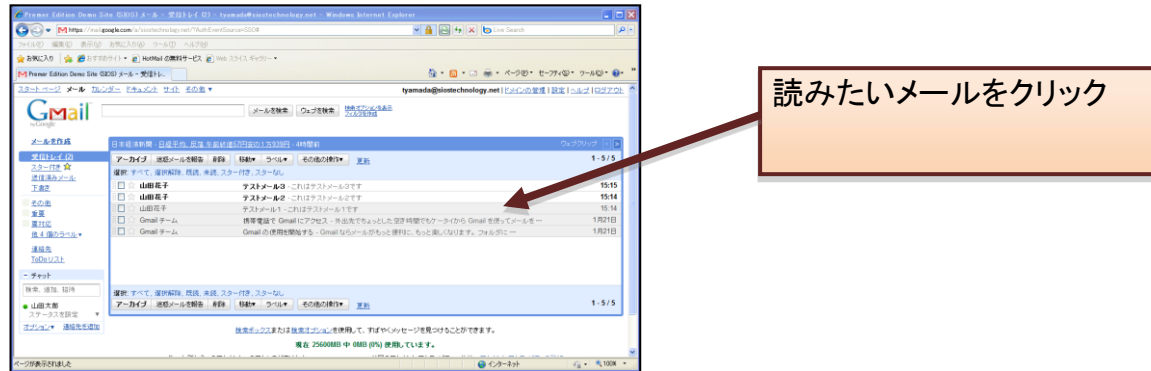
詳細は、「データアップロード手順書(※ご自身のメールソフトにあったもの)」をご参照ください。

4.ブラウザでの基本的な操作方法

4.1.メールを読む/受信する

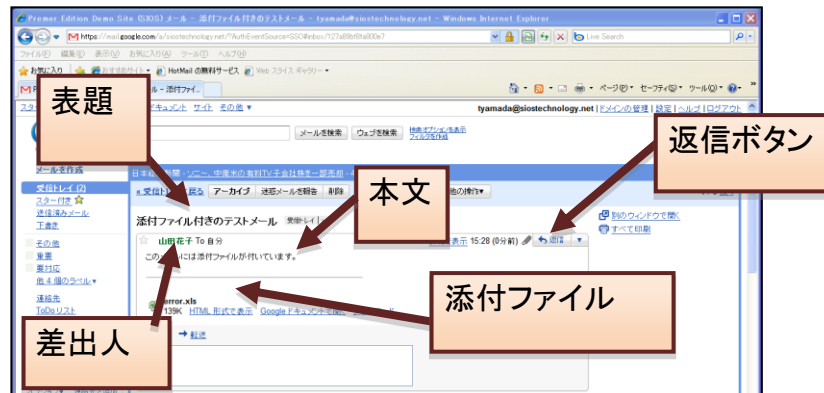
ログインが完了すると、下図のような受信したメールの一覧が表示されます。新着メールは太字で表示されています。読みたいメールをクリックすることにより、メール本文が表示されます。

【受信トレイ画面】



読みたいメールをクリックすると下図のようにメール本文が表示されます。
このメールは添付ファイルがある場合の例です

【メール本文の表示】



4.ブラウザでの基本的な操作方法

4.2.メールを作成/送信する

新しいメールを送信するには、画面左上に表示されている「メールを作成」というリンクをクリックします。すると下図のように、宛先、件名、本文を入力する画面が表示されますので、手順に従い、メールを作成後、送信してください。

【メール送信画面】

(1) To:(宛先)を入力

(2) 件名を入力

(3) 本文を入力

(5) 送信ボタンをクリック

※メールを送信する場合には、テキスト形式をクリックし、プレーンテキスト形式でのメール送信を行ってください。

4.3.Gmail利用について

○メールの基本的な利用手順については、「メール利用手順書」をご参照ください。

○また、さらに詳しい利用方法については、<http://www.appsupport.jp/category/gmail/> をご確認ください。

5.利用者支援体制

5.1.利用者支援体制

サポートデスクを設置し利用者支援を実施します。

【サポートデスク情報】

拠点設置期間 : 11/18(月)～11/22(金) 大会議室 内線 123
メール : support@med.teikyo-u.ac.jp
稼動時間 : 月曜～土曜(除く祝日) 9:00～18:00

参考資料一

●対象OS及びブラウザ

利用できるブラウザは以下表の通りとなります。

お使いの環境から使用できるブラウザを選んでインストールしてください。

		Chrome	Firefox	Internet Explorer	Safari
Windows	XP	○	○	○	○
	Vista	○	○	○	○
	7	○	○	○	○
	8	○	○	○	○
Mac	Mac OS	○	○	△ ※1	○
	OS X	○	○	△ ※1	○
iPad iPad mini	iOS	△ ※2	△ ※3	×	○
Android ※4		×	×	×	×
Linux		×	×	×	×

- ブラウザは最新版とその1つ前のメジャーリリース版がサポート対象です

- ※1 マイクロソフトのサポートは終了しています
- ※2 iOS 4.3以降で動作します
- ※3 ダウンロード提供は終了している、ダウンロード済みの場合は使用可能
- ※4 今回のリリース時期では対象外とする、リリース後検討OSとする